

JFA 第 27 回全日本フットサル選手権大会秋田県大会実施要項

1 名称

JFA 第 27 回全日本フットサル選手権大会秋田県大会

2 主催

一般社団法人秋田県サッカー協会

3 主管

一般社団法人秋田県サッカー協会フットサル委員会、秋田県フットサル連盟

4 日程

<開催日> 2021 年 10 月 30 日（土）～31 日（日）

<会場> 美郷町総合体育館リリオス（Tel 0187-86-8300）美郷町飯詰字糠淵 18-1

5 参加資格

- (1) 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「JFA」という。）に「フットサル 1 種」または「フットサル 2 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。
- (2) JFA に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「フットサル 1 種」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きに参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は、「フットサル 2 種」のみとし、「フットサル 1 種」年代の選手は適用対象外となる。
- (3) 第 1 項、または第 2 項のチームに所属する 2006 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- (4) 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
- (5) 都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。
- (6) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。

6 参加チームとその数

参加チーム数は、次の各号により選出されたチームで、かつ参加の意向を示した 7 チームとする。

- (1) 前年度に行われた秋田県フットサル選手権大会において、ベスト 8 に進出したチーム
- (2) 当該年度の東北フットサルリーグ 2 部に参加しているチーム
- (3) 当該年度の秋田県フットサルリーグのチャレンジクラスに参加しているチーム
- (4) その他、特別な事情により、前 3 項に該当しなくなったチームで、主催者が特に参加を認めたチーム

7 大会形式

- (1) ノックアウト方式で行う。なお、3 位決定戦は行わない。

8 競技規則

2021/22 年（改正後）の「フットサル競技規則」による。

9 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ

原則として 40m×20mとする。

(2) ボール

試合球：モルテン製ヴァンタッジオ 4000 フットサル(F9V4001)4号ボール

(3) 競技者の数

競技者の数：5名

交代要員の数：9名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内

(4) チーム役員の数

5名以内（ただし、通訳が試合に登録されている場合は、6名以内とする。）

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム：

(ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

(イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(オ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(カ) ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担すること。

(キ) Fリーグチームのユニフォームについては、Fリーグユニフォーム規程に準じる。

(ク) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

(ケ) 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

(コ) その他のユニフォームに関する事項については、JFAのユニフォーム規程に則る。

- ② 靴：キャンバス、または柔らかい革靴製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)
- ③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。なお、コロナウイルスへの感染対策として、交替時のビブスの受け渡しは行わないこととする。選手固有のビブスを用意し、着用すること。

(6) 試合時間

1 回戦及び準決勝は、30 分間（前後半各 15 分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）は 5 分間とし、決勝戦は、40 分間（前後半各 20 分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）は 10 分間とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

即 PK 方式により勝敗を決定する。PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

10 懲 罰

- (1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (2) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (3) 前項により出場停止処分を受けたとき、警告の累積が 1 回のとき、または本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、東北大会に出場する選手にあっては、その大会において、東北大会に出場しない選手にあっては、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の規律・フェアプレー委員会が決定する。

11 参加申込

- (1) 1 チームあたり 26 名（選手 20 名、役員 6 名）を上限とする。
- (2) 参加チームは、大会登録票（参加申込書）を次の申込先に E-mail にて提出すること。

<申込先>

一般社団法人秋田県サッカー協会 フットサル委員長 夏井 浩

E-mail ac771244@city.akita.lg.jp

- (3) チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。
- (4) 申込締切日：2021 年 10 月 22 日（金）必着
- (5) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。

12 選手証

各チームの登録選手は、原則として JFA 発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、JFA の WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

13 組み合わせ

一般社団法人秋田県サッカー協会において抽選を行い決定する。

14 参加料

1 チーム 15,000 円とし、大会当日に会場本部に持参すること。

15 表彰

優勝および準優勝のチームに表彰状を授与する。なお、優勝チームは、JFA 第 27 回全日本フットサル選手権大会東北大会（2021 年 12 月 4 日（土）～5 日（日）、カメイアリーナ仙台／宮城県で開催）への出場と義務を負う。

16 代表者会議、マッチコーディネーションミーティング(MCM)

代表者会議は開催しない。両チームの代表者、審判員とのマッチコーディネーションミーティング(MCM)を試合開始の 75 分前に会議室で行うので、ユニフォームの正副 (FP、GK)、ビブス、選手証を必ず持参すること。

17 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

18 負傷対応

選手の怪我等については、各チームの責任で対応すること。協会は一切の責任を負わない。

19 その他

- (1) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止となった場合には、その帰責事由のあるチームは 0 対 5 またはその時点のスコアがそれ以上あればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (2) 施設の損壊については、不可抗力による場合のみ協会に対応するが、これ以外は当事者の責任において対応すること。
- (3) タバコは、所定の場所で吸うこと。
- (4) ゴミ・空缶類は、所定の場所へ捨てること。

20 問い合わせ先

一般社団法人秋田県サッカー協会フットサル委員会 夏井

TEL 090-6782-9155 (携帯)

FAX 018-896-5665

e-mail ac771244@city.akita.lg.jp